（別添資料１）

事業所名　ことばアドベンチャー 江木校

支援プログラム

作成日　2025 年　4 月　1 日

法人（事業所）理念	十人十色のお子様の毎日がわくわくした冒険のような毎日になってもらえるよう、積み重ねて成功体験を体験し一人一人の将来を想像し合った個別のプログラムの提供を目指す。お子様が育った地域で過ごせるお手伝いをする。			
支援方針	一人一人に合った、プログラムの提供と脳の発達段階における土台作りの為、様々な経験をしてもらい感覚の過敏鈍麻の改善と自己肯定感の向上してもらえるよう自立課題や集団活動で成功体験を経験してもらう。また生活面の土台づくり（コミュニケーション、身辺自立、社会性など）をおこなう。			
営業時間	8 時 00 分から 17 時 00 分まで		送迎実施の有無	(あり)　なし
	支　援　内　容			
本人支援 健康・生活	トイレトレーニング、場面の切り替えのスキル獲得の為、タイマーを使用。精神的安定の為、視覚優位の学習スタイルの人に合わせたスケジュールで先の見通しを理解する。			
本人支援 運動・感覚	集団療育の中で、サーキットや鉄棒、マット運動など取り入れ、器官の向上に繋げていく。また、様々な感覚を活用し感覚を認知してもらう。リトミックも取り入れ体の動きの部分でいろんな動きを経験してもらっている。			
本人支援 認知・行動	個別活動の中に、自立課題の中にマッチングや色合わせのプットインなどで認知に繋げていく。他には絵本の読み聞かせなども行い、絵本を通して学んでもらう。			
本人支援 言語コミュニケーション	言語に関してお互いの共通の認識の言語を利用児と一緒に探っていく。また、発語に繋げるよう舌の使い方学習や単語を食事の前に言ってもらい発音の練習を行う。また就学に向けて線を書く練習、文字の練習も人によっては取り組んでもらっている。			
本人支援 人間関係社会性	午前の小集団の中で活動や遊びを通して、遊びのルールを守る事やおもちゃの貸し借りなど社会性や人間関係の構築を学んでもらう。			
家族支援	生活でのお悩み対応。生活での過ごし方で事業所と共通で取り組む。母親の精神的ケア。		移行支援	近隣保育園との交流
地域支援・地域連携	近隣保育園との交流		職員の質の向上	年2回外部研修を取り入れ、スタッフの質の向上に取り組む。
主な行事等	誕生会や季節の集会。			